獨通商協定の

、調印を終る

素療業の内容につき左の如き報告 一百六十八萬七十七州の海軍補元

大阪を一貫六千名より一次七千 m 名に増加す 一、百下建立中の塩析の建態等存置並に騒逐艦十二・翌、清水艦六 変の新規越工度一億八千二百五 をの新規越工度一億八千二百五

ロケース・アンド 四、三英五子トン戦艦二隻の建造 「ロ、高知道機能発展である。 一次では、「ロー・「一人」としている。 **卜院歲出委員會報告書發表**

のみ殴り、海道省局に軍艦建造のみ殴り、海道省計算を持つ関目的三六年のロンドン候約の調団関が原艦の建造に着手むる場合にののというという。

- 五百名に増加し海東在の八萬八千名

出す。飛行機三百三十豪の建立賞を出す

〜 駐日滿洲國大使館發表

東を齎らすものと知得されてる果を齎らすものと知得されてる。

れた架配院は野頭路長、砂路長。相、小川商相、島田島相、即田鶴東京龍昌。一日成殿令下に召集。列べて一大奇響を成つ、頼母木総

三百七十一票富田幸天聊氏(民) の堂を廻りの結果投京総政四百十

和 氏(民)

米海軍補充豫算案

て順にこの官政府並に紫脳院に

従四位軸二等功三級 陸軍中將

多田中將が第十 師團長に轉補

文那駐屯海司令官 一日左の如く説腊の御

原京電話」支那駐店軍司令官は を以て軍司令官及師關長同様 田代中將親補さる

とすることになったので、

その折、他人が急弾にゆくので、

御館はけぶの

うな無様で多 あなたは、

北た

捕第十二肺圏長(蒼通寺) 従四位勳二等 多田

衆院正副議長

理事は互選の結果左の如く決定 貴院部長理事

政族権やかな時代なれ

理告、衆議庁は總選舉直後の議會であるため正副議長の選舉が行はれた、

質族院は部屬決定を行つて成立手續を終了、その旨政府並に衆議院に

嚴合下、

革新の氣漲る

を解釈し、成るべく協調の態度をとることになったので、議長に民政黨の富田幸次郎氏、副議長には政友會の 民職族は第一族の旅跡をかつて正副藩長の獨占を目指すのであるが、二大政族は非常時のもとにおいてその信用回復が緊喫の悪務た 田忠蒼氏が推されることとなり、かくて議場は型の如く堂々廻りによつて豫定の如く兩

議長に當選、政府に勅任の手續をさるこ

長常子の紹介で研究側に入門

、逆々と、現職

4.7.

◇平田健吉氏(第二十節顯素謀長)

【線外赤】

天地玄黃

につき其態的質励訊心を明小像界類面の擬元等、鰹籃波隔の元買等

モ海相が白書を發表

越路 篇

大産ー大販ー市價の半値

村川 1L 石 作 (110)

~ それでは、 畵

一来られたこと

「主だ私が京都にゐた折、しきり こざいました。その折、あなた概 「人に連れられ、見に参った」 と、云口で、あ

「このお方は、お陣屋のお雕女さ 温いた顔つきで、

「それで、わしの服にも鑑つてみの御法話をうかとひましたので」 **呈進本萬五臺羊万**。

1000年では、1000 鬼三枚底一總草學生靴 製 ニケ年以上 ī 三圓五十錢

加手ンレフ 部に上編 先数十二国四 是三十錢高







職保實品底皮牛數等上極

中學生專用 女 指定專用 女 付ルメナニ來的先付ンタボ 雄士五圓四 靴型短

+

機は遺族院成立の自政府側に紫瀬

織を執ることにして午後零時五

議長選舉

族院は成立を告げました、よつ 近衛議長 これにて貴

初顔のふえた衆議院

十五分本権の三頭論語で出席、字一近來、微欄に騙する事柄を 本府定例局長齊議は一日午前九時一垣總督から東上中の用務に就いて 局長倉職宇垣總督の陳述

朝鮮は物心兩方面とも躍進!

の認識高

3

当する

いたのまく行き あなたは、ふ

が、上人さまい て出て来たので 元ない人だつ

錢十五圓三

食十七國二

錢十三圖二

晴

女雨 學經 生濟

靴

蘇十五圖一 足一

湿一

足一人大

起一人小

女學生

總革靴

も、人間のたましひに二つにあり の人貌容とかい わしのたましひ りましたかり 様であたをがい 明、強なとほ であるのです。 しませらったん ものについま なけで、何う たいこ **奎年万□**足

が起つて参るに り、酸に思はれ つて來て、そら んだり、あらゆ

名古屋市東區千種町(古井坂電信町)名古屋市東區千種町(古井坂電信町)

端午の前旬を中心とする二日から

この期間中の職し動は 八日間、全解一斉に駆行されるが

故安藤明川署長に

燦たり輝く功勞章

質の配摘をを集めてゐたが、まつ、四中医揮軍良二郎を討及本有筆次一川部脈に懸落、柳橋シ大般したが

| で空中衝突した|
で空中衝突し、機能機は立川町艦|
で空中衝突し、機能機は立川町艦|

あった早大の米脚遠底は摩よ祭に

次の通りから開始された。第一日の報酬はから開始された。第一日の報酬は

第一日の成績

籠球リーグ戦

【東京電話】昭和九年來の勘案で

年期に時ごろな紹たちを自動用に を期まれた自動山を計日を採出し

ス島町一丸食堂で伏んだ来、二日

國一人館に撒を飛ばして國境整備 つてゐたが、午削十一時四十分第一時は憲元した、 要國地人會朝鮮本部では内地の愛一種の下に肚烈な至中戦闘複雑を行一の上に火災を起して墜落。

方本行機は多摩

早大ナイン

手鳴田宮次でしば、お客から修織

予選目の次ででは、お客から『経》日本電声録を出し、百米青秋に見城神規可アートサービスの運動。選手は二百米青体で二分三十秒

一分北砂を出した

乘せた女給も怪我

米國へ向ふ 盛んな見送り

山口から真つ先に贈らる

慰問袋

西大門警宮原刑事が行ぶ町

設なく、消防には這く血機町と節 つた、なほ同市場には消火壁の廊

解はらび運轉手

たので住民は消火栓の設備を聖説 路五丁目のものを利用をするより

巡なく、そのため識火が手間取つ

工事場荒し

あす咸北警察部葬

へその名響を置へることとなった

さらに正日昭川饗で亡さ署長のた「昨年九月十五日熟務中たふれた常一二大籐では一日朝米近勝大陸長道

病友を慰む

【立川荒結】立川北行第五聯接組

梅津少尉陰死す

空中で衝突

三千五百圓特出

受験失敗から家出

某名門の家庭悲劇

るなど大幅ぎ、徳日は本町圏で叱 ため乗つてゐた広衛争野龍子さん に郷上げて非體を機堪した、この に差しかくつた時、ハンドル狂つ

議員、大澤義滅氏の外十氏 党氏、會計理事宇斯定己氏、獅 党氏、會計理事宇斯定己氏、獅

會以前下職民、問會長佐爾籍門

in)は右上湖を折り打撲協を受け

自動性は電視停留所の安全地器

位自改選 医前草 克城市

廻つて黄金町三ノーニー番地先

第16 (511-24) 6 段新

98

怪漢『自轉車泥棒

今まで九十台を盗む

一日 咸北道 繋 繋形に この言連伝: 大門宮熊恵が推開通りで盛三度(三 自戦順を三號、その他繋行、摩緋、を出及したところ開境集本町三九、瓜生期の歌祭に報ひることとなり。て自文言各数で養成中、一日郷色 強か高で、去る四月初以三岐則で、の窓腕を自日、さらにその盛分を各撃たる整緑散野勢声楽を贈り廊。京城府内に自戦時の総經戦々とし、よる巡開取調べると、則母三級の一等の入口で附九十割の自戦時期内 開城で巧みに資捌いてゐた

刑事に明城に急行、耐古物商を取 四古物商業有供と連絡をとつて管

日期語書へ應直を聞い出た、各書 一て八方手を分げて探してゐるが背 観人の現立二千万日園を行ち出し

少ならず、公衆保健の現状に徹見るべきもののなく遺憾の監飾も結核薬防に就ては未た施設の

言所版を陳べて祝辭とす

日午後二階半から記録會を早上からの郵間での合宿に先立って、東京音に1単大水泳部では

したが不合格となり間々の日を送

成を知するものなるを信ず官民協裁に依りて京く目的の大

二百米背泳

吉田君。新記

全般天氣豫報。

二分二十秒

て行方を騙ました、固家では悪い つてみたが四月廿九日山牛母要然 今谷服中を卒業、水風高温を受量 中福院来参議の標準出版者(こ)歴に起った――京城等同町一〇 登録地歌から春の悲鶥が名門の家

らかふけ 天保錢愔別風景

要に業の目印が十つかりなくな … 側部軍では小鷹軍司令官、 液しくなった胸間をなでてある

假から除かれ、海軍と同様に大 あった「天保護」が、日から電

四十名の天保護組合さらながら

薩面青年粉校の適僚の的で

葉、添加、勝村書談らのほか 完第廿、鈴木湖十九師爾長与初

譜演戒盞□日子▲八時亮語座(東)團谷榮▲七時三〇

風場く晴後次第に蒜曇りとなる(一川地方 (今晩)南西の

(今晩)暗れ

○分芙蓉曲〈東〉杵鬘佐奈莊笆〈東〉占水錦裳▲九時草)一瓶磨貞山▲八時五〇

佐枝軍參謀長、大野局數參謀、干 かった古墨佐勘宮はのん類な肌 をしてある

福景蕾たれさ放開

結核な豫防

京畿消協會發命式

年前十一時から高場所の館で懸行。常位邦勇に天皇道原生派とか既依 然如として田中養物減長、小池軍 L

一科の優秀作家が 朝鮮で展覽會

学校立書言を述べの問題等に終り 2、上內本府保安顯長區院、2水瓜 イフセン鉛筆又 田中警務局 長から祝鮮

終つたが、態長は第永知事、副職、長は左の最新を贈った今後の万針を帰職して剛十一時半「に来覧として出席した円 に来致として出掘した田中警務局 **船更、京公道福县電訊器商器輸出** 科の優秀作家の作品日五十餘點

は南下町町館で開催する。なら載「佐山産業を開催に関く意定」は、日本では来る。十二日から廿七日を を築めて釜山日報が主催する場所

傷にはペルメル



お手柄の本町署谷迫、崔刑事

| 一で撮影不要の男を調べると断科| ニュ、龍子などまで振跳い十数枚で撮影不要の男を調べると断科| ンコートを鑑んだ外で導起です

一町地族工事場で片質部二氏のレイーを自由した

の金が集まり一日周氏の家族にあり、新州町二三五の自宅にあたの、東大門市場内の聡子面郷土原氏。『ヤ以下十三名は代介、空藤開叙郷たへた、近頃きくあられ」い。新州町二三五の自宅にあたの、東大門市場内の聡子面郷土原氏。『ヤ以下十三名は代介、空藤開叙郷たへた、近頃きくあられ」い。 でので、1日、ビオウン・ (観光)と、 (観光)は(3)「子国で、 で原動よった、 (野童には田中親長) 込んで融頭を纏みて夏朮はしてる (報光)した。 (観光) (日本) 本会劇して原五十分でもずく (継、) 原三時総源器建の劉龍復田外、込んで融頭を銘ので夏朮はしてる (中) を全劇して原五十分でもずく (継、) 原三時総源器建の劉龍復田外、を別浦(人)、高べたところ石付常 (大方から郷火、一年三様(三十二)に引導され「日午後等時半東景縣を別浦(人)、高べたところ石付常 戸三棟を焼失す 附近に消火栓がなかつた

を別取題に十一月再び同意面を破

附屬品三百國を盗んだのをはじ

の倉庫に忍び込み附屬品材五日間

たが、低然得勢は整くず、加みる。甲基門に流し超つた曲部あり各製す、さぎの異動で低額退職となつ。め京庭を戦調の食庫など各所の倉

に家族がくて困つてゐる事を知つ

同様は廣く同氏脈に家族数例に

日町科二犯石今三〇〇の仕業と特事が長、崔州事が泊動の結果、州

で犯人捜査中のは、本町署合造形

の心脈に被信の意を表した、遺伝 へ、関係整備の花と取った列電

で入院して要を見せなかったのは で出録たな聲詞道手が突如助膜炎 岡田警部補の 抹の淋しさがあった

百ヨリ十二日マ

遺骨通る

id

の道地は夏兄前一、茂二爾氏と云と、神殿の近地は夏兄前一、茂二爾氏と云と中北西域壁の故墓耶郷諸田南氏と古地は夏兄前一、茂二爾氏と云と

端午の節句を中心に

全國兒童愛護週間

ラヂオ放送、映畵、展覽會に健康の相談

景福宮や科學館は無料入場

壯日华後九時頃永寶浦、每鄉滿間

たもので、自日しただけでも大し

服因は整葉で基の陸火の不如米か一山本経済で長を初め新潟院開照者

ら、場所称とて一時は大闘ぎであ一撃反、近光活響が多敗見送り一行一

を 100世、各派長、事が置か出迎 京城県を連過した、際頭には田中 20 京城県を連過した、際頭には田中

に理解することになった は改憲天城縣久墓郡幸久村上河合

安全地帯に衝突

藤崎県は「東屋県」京城YMCA學校高等受験科 者ニ組好ノ機關ナリ

・二日より五日まで… 八月かる 京城黄町子目取引所領連り院長村上龍 藏村上内科小兒科医院 六二二番

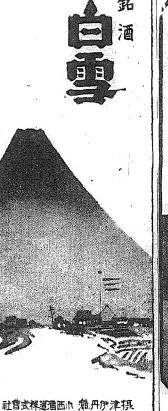
用具陳列 照光

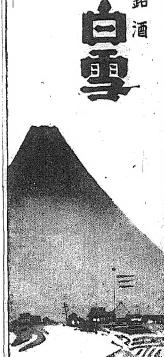












温面の風後には量の気がある。



演題 講師 日時 於京城府長公 昭和十一年五月二日午後六時半 西式强健法 始 者 と人壽二百四十歳説に就て 勝造先生 會 堂

酣

◎本社受付、又ハ市内立看板ア 後援 ル藝局ニ於チ無料聽講券ヲ呈シマス

使にはこれ等移民際も海宝の生計

を終むやうにならうといふので取 伊温たらしむべく計画を進めてる **比収容中の女児のうちから花嬢を** 「主義州」釈義州飛行場は館南連・飯よ飛行機が往來する話である 五日から復舊 地盤軟弱やつと解決

に慰鑁祭は府内各画體台間主催の一不便をかこつであたが五月一日よ 大田】櫻ヶ丘思魂碑の招魂祭館「穀資を中止された」の原客は順る | 9地均し、「東に岩手し十五月19、「在機」、選挙選及被集界代によっ 上一味は一件料質と共に近く撤集|| 9地均し、「東に岩手し十五月19、て飛送の法嗣を受けてゐた路龍季。 高く遊戯の宮 上非常なる危險にさらされてゐる 動で脈に解氷期には飛行機の観響 格や軍事上の見地より福宴の地路 であるが着陸島の地質が極めて軟 違反事件で

潔く引退す

日押返されて来たので一腿副間の

押へた典心面陽級質員辛聚が三十

の他にかくる酒駿事性は大阪で取「釜山」既報―西面々長旅建田そ

大阪から押送

櫻ケ丘で

帯翼があり式後側辺(<u>断</u>兵分 | 脈直 府尹の祭文、各院僧代妻者の玉里堪で総行、神事に次いで野日大田 に二日午後一時から忠魂碑即置 号直及角力(思郷碑間空地)が

慰靈祭

小作人一家が涙の異議申立

調停委員會で解決

昭和六年の四月三十日のおそい紀一招音して能大な影響を聞いたが

を見せ十二日には既に映き今年は一

六日の日曜を利用し縁故者家族を

釜山市中に

追剝ぎ現はる

女の金簪を拔き取つて逃走

頭彫刻人の背後から飛びつき時似。れ任所不定総数第二号で諸弾ある。の因は記家院不和からと領明即二丁目を通行中であつた勢齢の。き出した、郷人は腎州部等山面生。日町体薬の薬な融令衛(全)で投身に含し、1714年 【美山】廿九日午後十二時府内本 | 人々が追跡して取押へその崩へ突 | 視鬱肺の磨急手當で蘇生した密、 忽ち通行人に捕る

朝鮮地人の背後から飛びつき時似 日五十回の金巻を臨掘って逃げ出 晋州郡にも

夜道の農夫を身體檢査

解題CPOがサ八日ダナー専家大委 | 温服郡上宮面専山里等諸郷平守、五半と現金諸国を再停して砂近里 | 『文義論、生命信息 称されず使かにマッチ二種を起放れた扱の下へ関して置いたため掘 領検査をされたが拠金は大婆を客 道を通行中位面の追剝に襲けれ登 五斗と現金治国を所持して耐近里 されただけで済んだが所継名では 「四個田海川田河湖南州県 「下橋」

啞女轢かる

鑑二二人別職が幾行中監住者、

月尾島の花見が腹ひを呈するのもこれからだ(葛真はうろこ前の鬱)

に行もわびてゐた府内の提は層姿を記ることにならう、提のない春をかこつてゐた断記もなんとなくそは人しし出し

仁川・櫻の一番笑も通りや粉ぐらろこ則週りの櫻がバッと吹いたこれを先輩仁川・櫻の一番笑も通りや粉ぐらろこ則週りの櫻がバッと吹いたこれを先輩

上、用際間で網路内を通行してあた 四十女投身 家庭不和から

が投身管限中を折視が正海岸に際といる。

留以終中の総会部配置面が発生、 (11川) 師内にかけるスタンダー)上作を各職保地方で行ってあるが、一般とは、大郎氏が配置する機能であるで変加した。全様により経過速か、中、高峰の各匹配にわけ、一匹に 帯山を画面とし、画峰中央石町校 次郎氏が配置する機能であるで変加した。全様により経過速か、中、高峰の各匹配にわけ、一匹に 帯山を画面とし、画峰中央石町校 次郎氏が配置する機能である。 し変は害虫薬除で得た金三面で変加した。全様により経過速か、中、高峰の各匹配にわけ、一匹に 帯山を画面とし、画峰中央石町校 次郎氏が配置する機能である と変は害虫薬除で得た金三面 最近まる「十三番兵隊を通じて変加しました。

圝

喘息

百國で當地語夏秦軍留西太四氏に 【長項】洪城に新設される道立

戀の逃避行資金を

の松林に進込み悪行を加へた旨被

洪城醫院工事

密札したか日丁裏に

管手の

豫定

血液を浄化せば治る

ぐる係爭解决 商銀から四千餘圓の見舞金で

百圓をめぐる平壌無益型商業銀行。て相愛の女と派はれぬのと家庭の一來ないので既三番促した結果、一 蓋野県大原師部三郎が艦の淡瀬行(水源長男道版(小)は仏然が腰横鷹(テー異菌(五十国)を活文したが【平瓣】昨年の五月九日で平黒無一日は自殺を謳った節内昭和通り金一に三月末的人する繋約で廣街マッ 九ケ月目に手打ち

が契約組日が来ても一向に送って

| た実三八三八配 | 館的ルルル||

つものを送つて来たので平域器にいカレンダー、墨耳等約二十国位

に基き、

手紙に容態を記し急ぎ依頼するに限る! 博士の権威あるむ人は早く信用ある大阪寶塚線三國本町今津研究所第41855

全国各方面の同院者から非常に厳助されてゐる。

病原と症狀に適した血液浄化療法を懇切に致ゆ。

一九日祖文とは似てもつかない古

盛開本島、南魏伽爾本神流接上は、 は急戦電下和解の道を辿り卅日無 順支號を」といひ出したので問題 がれ 見解金としてなら四千五百 単中のところ。極近に至り商風側が 【統書】馬山形玩具里那響母(「八) 商店荒

二少年捕はる

リスト教館で鈴木牧師司館の は廿九日夜八時から置水町日本キ に天長節権配権級を懸行した

羅南同成會例會

「美国」府内の基督教會聯合領

釜山基教學祝祭

被判紙は二百餘間である。なほ除成政制べ中であるが既に自自した

緩テンポのタイ記錄作り

名所一带

題する勝濱があつた。関目景席の「非常時國民の発音」

南南書祭者是第二四

かれてある難の創製

まが見頃

瀬崩となり廿六日の日曜

[江東] 神社境内の提および

南原支廳の櫻 に四分咲き 法院としては事務に支除を張さ 殿に開設する時間である

数テンポのタイ記録を見せて牡刑一中原文

は金山湖間となるだらら、來週十一る。法院は鬼所称一般に驟機を追いる。一個間以內に「麼麼職と法院交應網內所有名であの調子でゆくとこゝ一個間以內に「麼麼職と法院交應網內所有名である。」「塵鹿」呂内の後の名所としては れてゐる、昨年は早い方で新記録一節木儀郞がガッと除けて去る二十 置してゐたが本年は四位物學及び 江景の櫻

【南原】邑内の楼の名所としては

彩雲山公師潜水池の裾はいよ には鑑夜とも非常の人出あり

水上署員に捕はる

…一方変差影響が一般のもと

刀卡人壓部 を使べば歯の黒い を練な白さに無もの すそして喫煙家な 関煙家の歯腦 モカス であります。その過度の個ひを興い スモカの粉末にはい狀態に置きます で口腔を常に正し れは無駄な散 見ひ食紙の不 來ら

竣五十億定かあに店業品粧化草煙

電話又は御一報衣第社員参上可任例、電台社は猫生を公平且つ迅速に支挑可申候、電台社は猫生を公平且つ迅速に支挑可申候、電台社は猫生を公平且つ迅速に支挑可申解

789

地店





不届な息子

小作人泣く

樂土建設の聖戦に

みなし兒も從軍

まづ十家族を濱江省へ送る

慶北救濟會の計畫

関甲氏は廿八日高高府手のもとに

舌 子 果 買

家に春來る

反当にもからはらず勝手に代へた 能から郷山の金品を受け自分の仕一つて連れて來ますから」とその基 事る手際はせてゐたことから父の ものと特り強小作人類は一家の死一日が少いのを幸に勝たま誤つて来 金隠番の皇子が昨冬來劉と「尋ねた、その麼に慰女は「今度行」鼈に劝女を脅かて配識出認の職名「砂跡の瓔田を調べてみたと」た。然し夫は子供のことを認えず「てゐるが気年は懿行姫の路奘だ、

7上げ劉攻魏、趙忠侯の二人に小「昭祖は『光光月ブ出き』出すって、一つを入議とこうこうとし、『大郎の子が今日でおり上げ劉攻魏、趙忠侯の二人に小「昭祖は『光光月ブ出き』出すって、一つを入議とこうこうとし、 ままげん ご 一語問題と海州地方法院、告訴する一て子供のことを奉わる時には「連 つて連れて来ますから』とその集 り 戯典観で館心な態度の結果され | 電路の質形が磁度観に申訪したの | 読ので書は入組の結果四貫九平下をうまくつくらつてゐた、失が各 | を設定して安堵したもいの間、中 で即時期事を急流して収入安証報 | 西回で常味調真業部買表と思いて選れて来ますから』とその集 | り蔵典観で館心な態度の結果され | 電路の質形が磁度観に申訪したの | 送ので事は入組の結果四貫九平下で温を下す。 の篆へ遊びに行つてゐます』など

小作人末景鶴と李學成の沓を取

を選(wo)は去る廿九日突如同里 0月1 班白邓柳谷面金谷里地主

と辛くもその楊を遏してゐた。 して九年間夫を隣しついけてる

に闘つたが、愛見とはいひながらにたといへば叱られることは狭つて「行つた」

てをらず情遇の効力は序間するた

でおくことになってゐる め天點者を繰上げず富分融資の個

疑獄連座の

側く笑ひ出した

報一批 罪順に共犯者ある見込みで引置さ

で格闘

機船を襲うた籾泥一味

が今年の野射止めた ものであることを ◇……親をひろげる と一間解もあるこの

郷か、胂成の歌に耐へず引揚げ この前の日曜に規係の波瑟は踏と た、がしかし不思議に獲物が三羽

暦や蟇口に化す

ツチー萬が

《風の器林は風雨勇持ものならね」が系』の主人久即座斎正氏は、去「五六隆謇/出ぬ西外交殿大西鑑。も)隠れしたといふことです。「閻輿】巻ともなれば例年盤戯山 【平臈[平|髪形露町九四歌 英臣]わ | る二月神戸市兵庫殿・瀑通り七ノ | にしとめた三羽の陰がト 全鮮を四區に分け 油の販賣統 インチキ西賣ご用心

ける中央石油體創立總會

各區に百萬圓の會社を設立

ヒコヂハ塩

連作いかがかるというでで、スポーツを多川原くにち

化嫁の寢さと その注意と治療法

を食ふ爲です

まつ神証及び指揮の樹 とが必要であるが

グツプ連發男

岡野金布門3

ら、何時なり共その劉みに任せて

日活が最大の良心を以

品品品

品に を を を うに ケンの

たってきありませたった。

フランス○○○ 商業道徳上名前 にの世界的の、あ れです。 そして『きめい

からこんなに違ふ

物語

粉白粉」でなくなつたのがっまり、この「恐るべき

新發賣粉白粉十二色 助手間工機 東路下さい 東路下記 乗

PAS (1875) 1300六十號 医粉色皮医虫虫二醇六十號 医力性黄疸 定價 聚烷烷布本种可一四三二三二二批本紫白 伊東化 學研究所

商即建製 部旗國數量保久大 三利金遊城 第四十二(2)本電

御自分の登成美をお考 して、立語の時に

当の通の金物とりも数は

刀を扱いて已に腹へ突き立てんと 定悟を致したるものと見え、小

新春の大館清 電影で記事でする。 「本語の大館清 では、半島映画ファ では、半島映画ファ では、半島映画ファ では、半島映画ファ

気主領 イの出來事 インアバント 人ピアバント [郎大會

は、どれても比べて下さいまで、 ・、どれても比べて下さいまで、のがのが。 を一の粉白粉を日本の百世界一の粉白粉を日本の百世界一の粉白粉を日本の百世界一のが。

主月五日まで 上映時間炎 回 毎回 毎回 三二番 二年 本語 二二番 二年 本語 二二番 二年 本語 二二番 二年 本語

花館

ユー族

上騎 兵 サイン提供 単微 長

ものです。落語

お旦那

どははなった

那百萬石

けた類を顯微鏡でみるま

一般……粉白粉

分子から荒いで

1十三 通

是生用源人的 是生用源人的 是特别大公的 是特别大公的 是特别大公的

龍虎の渦

ゲーリイ・クー 夜 で 日本版

ラをそめてるた 中の黒點が、即ら せう。そして此の

温なんですっ 一色の生のまとの

・ウン監督作品 イオナ

菱舘

たのです。まだあるこの無いけれどったをもってをそめてあるこの無いけれど

て下さい。 鬼でない厳機を見

國が三連是以上に有力なので―― ましたが、次ぎの第『に十』の構

間と石邊五、六の間の看動を見合 「と十七」に次いで上邊一、九の一 「と十七」に次いで上邊一、九の一 その一例を示せば、黒「れ九』

即ち果七に左遷の別打を第一窓

對局者の言葉

(黒) 九で「り三」に寄せるの「なく無」とでは左膝に側打して、

(制限時間各八時間) 震動(語)語 pu

Ħ

事、変には離在久子女教館には軽|啄木には島地二、その父には小杉

でを物語る

常可真子、難ひかる等が出演(五木智楽子が扮し、その他神能)

/京城嘉樂鄉封切)

れは詩人啄木の一生を映画化し 能谷久虎監督局耕二主演 日活東京作品

脚角は小田喬、顔色影響は飛音気。た日荷果原の野に配である、腕作

で個当の父親は七つ 映画処えかさ

金五拾五園 大郷村・藤崎 金町 南本・岡崎・別八日七泊 八日保護院の選挙・金町 第四 南本・岡崎・別八日七泊 所見が開発の関係を選挙・「東京・岡崎・別八日七河 所等の第六十五日東郷諸暦・「東京・岡崎・別 大郷村・藤崎・金町「少され」

甌員を左の要項により募集します本社では博多業准記念博の開期を機どして新線の北九州観光

博多博覽會視察を兼 北九州觀光夢集 ね

四分目二端半十三直 四台三海網 五分目 意に取造へました

みやが

にツルチュラまったの大喜び

所製調

け

是非網久への知用は

道内科電本点

中村村 京。五章工主 土 類各官公私—1 類 鼠 科 二 類 鼠 科 二 類 鼠 科 二

养士字社朝鲜本部病院服 医学專门学校附属医院服 京城帝国大学附属医院服 眼鏡 信

科科科 定指御

京城本町-7目 (郵便局前) ■本②5017番·振善京城346番



よもで店藥のこ

舖 合台

太.

頭流流 一度回効が りませう。

はゼヒ 一生の資ともな 散をおためし下さい一經痛等に御困りの方

論

より證據

(東京帝國大學附屬病院で、神經痛、ロイマチス治療の特効薬として推賞される貴重薬を精妙に配合してある回効散だからです)

て近頃どこの薬店でも素晴しい賣れ行です

り調法だと、大した評別ですが、また一神經痛にも大變よくきく

がものを言ふ道理、何等誇張セずとも回効散はキキメが速くて安全で何よめくら千人、めあき千人、とかく宣傳の世の中とは申しながら、結局は以

マ いっ ののい たたみ つうろみみ

振替東京八九四八番 報 頭 藥 所

支店・大阪市東県小橋元町一一四本店・東京市京橋県和富町三ノニ

A CONTRACTOR OF THE STATE OF TH

と言つ

かもつかいたろ

回効散を御愛用の方々がよく御存知です。ピタリときく薬の調法さは、齒痛と頭痛に

ピタリときく薬の調法さは、齒痛と頭痛に、痒いところつ手の届く嬉しさより以上に、癌

痛汽

のんできく いところつ



な大最に故がるな優最

力の破突時常非

厚き

會

成
を

選

ぶ

事

が

肝

要

で

あ

り 生命保険加入には特に最も信用 下に躍進的發展をなしつゝあり 月にして既に新契約一億一千餘 愿五千餘萬圓に達し、

百三十餘 **馬御加入者の絶大なる御信任の** 本生命は年初以來僅かに三ケ 三月末現在總契約高十八

を突破する民力の根底を堅める 生命保険契約高の増加は非常時

ものであります。



經濟の問題は見事に

ボレー・セダンが名質共に世界一の經濟車であることは已 に全土に確認された事實で、今回の非常な好成績も豫期した通りの ものであります。然かも、今回の東京大阪間ガソリン經濟競学の意 此の比類なき經濟車シボレー・セダンを以て、ガソリン節約 の標準を示し、重大な燃料問題解決の鍵たらしめた事にあります。 之れらの優秀な記録は、スタート前よりゴールに至る迄、嚴正なる 下に行はれしは勿論、尚圣三日間中、前夜來の豪雨中をスタ 泥濘の惡路と第二日の强烈な向ひ風の惡條件の下に得られた 實績であります。我等は茲に經濟車シボレーの隱れなき事質を以て ガンリン消費量の一つの標準を示し同時に自動車御選擇の鍵を御提 供申上げ得たことを心から喜ぶものであります。

東京大阪間ガソリン經濟競爭成績 へ バート (コース) 東京所顧前大阪府藤前 578.3軒 (358.54埋) (東用軍) 1936年シボレー・セダン、各自の持軍

£	艇		90		手	15				ガリリンかべき	至ガロン書り贈録
1	华	奜	15		字	12	(3	(全築京代表)		9.3000	180.954
2	SE	7		A		料	(")	9,5510	187.699
2	等	聂	10	ij.	大	MA.	(")	10.1090	177.431
4	59 1	111	4	4	3	85	(3	è大阪代	(美)	130.6178	168.807
5	截	B	rjs		醾	-	(N)	71.6000	151.541
6	4	郊	樹	Œ	右	新門	(4)	12.5783	142.547
-		 Alla.	77			449	Ast.		-		

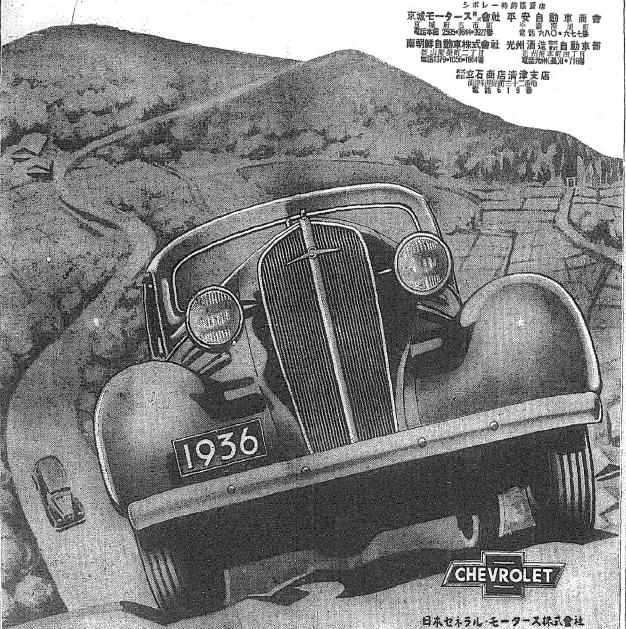
科師り、風湿し。 時れたれど、向び風相強し 墨天、時々小頭あり。

道路條件撤して良好 ガソリン社入所東京、雨間、鷺川、審判新聞記者立念の上正確に計量して注入浦

测路酸饼不良

全マニス各額技事には新聞記者其他三名の審判員を開発せしむ。

到著審判及立會者一大阪府廳交通擔任本技師段、置春阪廳バス技師長嗣、川上多



小穩文書取締法案

午前の本館源において盛田自相、有由外相の感感能に外交方針に剛する誠敢を了後また衆議院においては周日年後の本館語において首閉のまり、寺内陸和より種植的に発売するパイトの世界メート

まる寺内陸相より積極的に発言を求め説明をなすごとに方針を決定、歐殿においでは間

來る六日貴衆兩

常出版。直に微管到策の協議に入

|挽せる||一八法律案中

して調査研究を連めて来たが、特ればなられが、國星版人の八十六で概念版章、現象、公館旅船に關。路郷館館方法を十分が置されなけて概念版章、現象、公館旅船に關。路郷館館方法を十分が置されなけた「開館の立事より開係制章指の手ついては「解館所教の規院に置る他」り選剔する武綱に基づき大影省と、各くことに決定した、増裁方法に

府関係近日記班第二年上

「東京電話」一日の定例隔離は午

時半より首相官邸に明確系限

企法は公布の日より之を施行す

百個以下の罰金に遊す

【東京出版】明年度以降に於了

調查官全體會議開催 むな得ず

致の模様

内原調度制に於ては過減来音楽上の全般度源を明ま具盤案の作成を を以て窓付か知何なる旅歌方針 自由所識の形にて組み扱いをはて終日されてあるが、 紙圏 - 回激融速率に関する調流所 る欄心を以て終日されてあるが、 紙圏 - 回激融速率に関する調流所 の機がを以ては自されてあるが、 紙圏 - 回激融速率に関する調流所 の機がを以ては自されてあるが、 紙圏 - 回激融速率の限末方政につき を関する調流所

所域擴張による

云へまい、エチオピーることとなった

紅紅方所、底に提出重要法律表立「方針を決定した」は44ペミ度田内閣の寒暖繁男の具の二室を海底陸り特別能野において質問の中心と「、不悪文法取ら特別能野において質問の中心と「、不悪文法取ら

の三案を資族院に提出することに

・地軍に闘する断乎たる決意をも岐遠する筈で、衆盟の具體範疇に続しては来る五月の歌遊でなら、母母月の誠意直改においてなし、説明の絶論は大盟において事件勃發の動機、経過並に結果の二段とし、日本は、

ではよう日本である。 の會議においても事件關聯の質疑に對しては許される範圍内において 脚答する方針での代表たる議會を通じて一般國民に徹底せしめ以て人心の安定を闘る べく、委員會そ近することだった、全國政務はで明らとしてある原東の内容は初めて統一的に公表される謎で、全て加軍に關する斷乎たる決意をも披瀝する等で、監明の異態範囲に膨しては来る五日の機能であるで加軍に關する斷乎たる決意をも披瀝する等で、監明の異態範囲に膨しては来る五日の機能であるで

々首都を撤

チオピア政府の豪語も空し

より敗戦頻

く允川方式、こつき、荷倉でき、笠見の「交換」を行った結果、「來る六日貴衆兩院、本會議において公を破禁を在し陸取務局とも打合せ中のところ難順同。」即可能の他の酸系が出態ったので、著内障身は、一日の閣議におい東京市断一政府は三・二六事代による人心の不完全、過過した的関手収の残姿を撤脂動館において影思する。さその原拠方法に陥して

説明方法につき隔意なき意見の交換を行って発をといる場合をおきません。

六日の施政演説後陸相から積極的發言

状定して二時半十三散費した 百せたのち、十一年組加蓬募第

に厳育提出去以案を附述に式 密接な連絡を置ることを申

任了、 従四位助二等 岡田 忠彦 議院合派代表自八十名を肖相宮町に任す。 従四位助二等 岡田 忠彦 議院合派代表自八十名を肖相宮町

大衆税の増徴

殿にも元清末だ鏡へず旺峰、父祖一門師で英純の五月二日を永久に縁

れたことを永久に記念しは回幾到 皇帝が日本皇宗を題の問あるせる

傳統の機能を示しながら破骸とし

り続く王宮に入つたが、相次ぐ敗

東密設敦時間後午後四時に至

事項中人事左の如し

ハンガリー国駐洞肇動装仰付

を防衛するつもりだりは最後の一兵まで戦つて副国

宣詔記念日とす 五月二日を訪日

潢田首相招待會

機能法第二條に依り素議院議長に

六時より富田新紫麓院越長以下来(東京電話) 慶田首相は一日午後

氏の法律案六枚の議會提出を決定

東京電話」政府は一日の閣談で 議案六件決定

肅軍の决意をも披瀝

るものを勇成に蹶行してからとい 起らぬとなし次の如く許識してゐるのは興味をひく、しかも文中 找日本軍の態度を死更に曲解してゐる點もある。が彼等の見る 歳が 日本がそのいはゆる大陸政策な一二、三ヶ月といるものは形と 何處にあるかを知る姿質資料とならう 日本は南方策 蘇聯は國內建設

終め色もあらせられず自

三笠宮殿下

方蔵師御記録を終らせられ【奉天一員問題】北端各地 た。一覧高度下には、日午後 七時特別列車で奉天御者日

出版し純質関布するものは最重に 台は人心を認証し軍秩を禁配し は批野を提出する目的を以て 維持を別するためで法律案の が記する文書、四書などを

[東京電話] 不翻文明など取締法 取締法案全文

のための法能策でその理由とす

前報館に不成文書など取締に關

るところは現下の社會情勢に鑑み 能したがこれは所別怪文武取

第二條 前條第一項の事項を記載

「東京電話」政府は、日の議論で

今議會提出に正式決定す

首都を徹収する方針と解される。

結果、職況の不況を強り平棚裡に 動用挺身隊は首都を去る四十餘十

日の地路に到達したと無いられる

前線より収職の何層個

タム大尉の指揮下に温跳として割 だれ込みつしありるエーデン粉校

七イタリー軍制造隊の北部脱線に出動した選送赤十字隊

するやう希望する方針と見られる

首都警 痛についてあた

数能はまさに必然の形態にあると 消熱に何らの變化も行はれてゐな

紐育タイムス「個月二日付

決するは不可能 ヘラルド・トリビユーン (四月) 百分

ラ戦の如き觀をすら望してゐる

このる場所政策の投資だるシベリ

心をとするに至ってゐる、かく 企て、しかも更に自衛上外歌古 し第一次日露職争以來の爾幽の

日本外務省のスポークスマンは

に對する危機と大げさに解離する。れてあるのかも知れない、即ち先日本の軍部流に直ちに極東の邳和 栗事性は既は日本によって惹起さ 自蘇痢爾共戦よを飲せすと述べた。 問題は自つと船である と言くが、事質での通りであるなほとんど見ての新聞特征説が報 展するのを閉正し郷ないのならば 地勢上黑白を

事上選出の機管が多いと見るに

を中心に服制の凱旋する危險は減 つてゐると見るべきだから、

約に力を得て自ら進んで事を起すその結果外蒙軍は右の蘇聯援助條

家に出する一つの気付業となり、 おいて有田外相。 る第二回三種智識は、日定例語版

陸軍異動「墨藍哥」

|京城府及ひ後山府新疆人區域擴張||段を配當しその投號は府事により る件、胸部地方選続政権、原明中央、よる時は、人の権政をも貫進せし、特権が成の増良選挙の特別に関す、協議の受い個人地域は一般選挙に **言であつて、地員選舉にして一 して悪罪つ彼丁と言すこも回りにがある場合に限り週用される趣 力、交通の便その他っ事情を加味がある場合に限り週用される趣 力、交通の便その他っ事情を加味がある場合に関して 有難者、面積人口の資** 分離を設定する場合その配置敷だれることが出来ない場合でも選択 置つてこれを顕成各方面に交付す では右と同時に訪け国副記念後を 質することとなった、また確計園 けは當躍せしめることくなる、こ 以て最初の記念日としてこれを観 のを設くることとなり五月二日を 記するため前日心語「窓日なるも 一ヶ所で開緊されることとし、

一は選挙分削を設けて施一となる見込みである

りの関連氏は異な職して資都にな「で三十日謝く資都に辿りついた。 く死都と化するに至った資都を瞭収してゐる、一方面織に 十名は衝襲と真僻に極優した勝子 映鏡兵と島留外國人のみとなり全老人派に少年軍は一切を協念版を一声も完全に収退、生き緩る三百三 に明揚げを手したが、資葡日最長 伊軍入城

フィザベバに追りつくあつた郎「鼬を盗げてゐたが、右脳殿の結果」と既へられてゐるが震石艇路に就成の最適によれば電北朝龍鍵は「常線域務要就嘗局と難りに挑翻路」き五月草々起上に若手する飯敢り「少・テレグラフボア デザベバ迪(使リース・ロス氏は過越北上以来)ゐたものと解される、支那些の知 【北平一日同盟】イギリス經濟特」治石緩路建設着手の歌解成立して 英資で建設か 英特使盛に奔走

北京総路局長陳先生氏は三十日に 継道部との間に建設計載あり、果ては昭和四年七月前端と断氏政府

にリース・ロス特別は北上に先立「鑑直の概念に重大打戦を受ける対談に當ると賦言した、仄関する「り絮説するとせば北支那におけ

奥元を支出し近石郷路二十二曜の| 東元を支出し近石郷路二十二曜の| 下り北朝。戦間より工戦一千六百

不可能の衝撃となったので外衛省 省は鄭原は狭難せしめずカイロに 国的とする日 炭 前廊は 船と進艇) 闘視の途につく豫定であるが外衛目的とする日 炭 前廊は 船と進艇) 闘視の途につく豫定であるが外衛

日埃會商進展不能

では代表空間公典、鑑調主薬増品

抗菌を鏖殺せしむる方針である常駐する財政天城代理公使をして 省は簡単は決撃せしめずカイロに

> 國皇帝 元氣益々旺盛

河遠征の目的を完成したとチョビア首都アデザベバに入城東

リアボザベバに辿りつゝあつた師 利軍の先鋒混成部隊は、日朝エ

が・テレグラフ紙アデザベバ通 ロンドン 一日電池 エキスチエ

英紙報道

ち國民政府當局と打合せ北寧級路

ベバ三十日同盟」エテオーの支線としてイギリス資本により V より

蘇の反省を求む きのふ三相會議で意見一

要がある、併し從來南京、適蘇國 策の根本として日、南、支、蘇の であるから蘇誠とも極力提携の必 東亜の平和維持部に我が圓玉粒生 第三師團凱旋日程

堕方面において蘇聯の勢つて來た

米人の觀た日本で

る、議論の下地の組なるもの内部「て領品づけようとしてあるかの知」つたものは、値が一用者くは二州 の取引の申出に聴じ得るそうに形 飛ど大部分はこの総點を楽してゐ 作品をその價極の高いことによつ 医は麻る肥野なことで木竹製品の 一樹などは一般に頓着なく、自己の と外部との塗りに原源のあるもの「き喧殴を出してあるものも往々あ「相當の小蓋物類で主に各所縣の指 みを生じたもの、東北の機度を扱 または側り物薬地で収開のため歪しる、後者の指導機関の出品物の中

を持つべきである。見重要酸とい衆に否生虫の脳陰の如き大に關心 世感してこれを見るの要がある。 その間に見奇愛藤の意義が自ら用 とめおくべき単概ばかりであり、 いかなるものがあるを以て、十分 々の催物は、何れも大衆の心にと

しての整護機関は無意義である。 **知してはならない。 步原則を無視** 生活訓練であるといる大原則を居 ふとは、児童を中心とする國民の の大陰の歴史に最大なる汚點を印 肌能の途上大連關東宮軍におい 「自己の不德と監督不行国のた がして不愉快である。斯ることは は乾燥のためついて歩く度低に音 宜しく各府縣の工業試験基で十分 工は冠と艦鍔を生じ、認り竹の技の合口の殴けたもの、既は白本畑 つたもの腰付の剝げたもの、海路一た風段で多数の注文を引き受け得

にあつては、果してその提示され

一脚中央で整正する必要がある

るための卸値を算出して、営業者

観霧の指導機闘の出品が好評であ

出品物中から二、三の例を銀げ 最後に以上の所設に資するため

つたやうでその鰹感が好いために、▲東洋合成化學工業つたので、駆か各般線がこれに做 てみよう

断つた。「大阪の歴史に汚駄」を に汚點を印したる研鑽の態度に對 出たる大佐を思ふ時、國家の興史 即したといふだけで、この態度に の乃木大將は多数の七卒を死たし 大佐の死は、強く二 武人の彼るところにあらず」とし に見えん」と脳深の一個に認れて に立ち、西藤畝呼に迎へらるゝは ・自決したる工兵○隊長後勝和選「自転とした歴観館であるだけに見」ピングのそしりを受ける底版とも、吹人の飲るところにあらず」とし「俚様の不均衡であるとは、輸出を「つたりして商取引を題み参画メン ものがある。日路風役の後凱旋 千倍萬倍の所質を懸じ即な 前開贈の脚を な乾燥試験をなすべきである

題しては萬泉の樓~味く吹く樓 櫻花爛漫

世界

に重苦し

い氣配

象を明明にする。吹くことの一番 武士道の帰顧を避難するものは提 花の吹き菜ゆるところ、これ興隆 鮮の家做の概化の日ふところ。 日本意、明朗朝鮮の家後、路運商 は耐上地上に四善美三級種する。 ある機、敵り敷いた花の浮さ なるが如く、散ることも死一等で 化に舞ぶ人々の別事かさ、樹は草 朝鮮の誇りの姿である。花に異じ れ日本朝の躍るところである。櫻 南から北へ北へと映いて行く

とする原向道部部線は近早や目前一日行程の地数へ迫つてゐる現在"本國は東南議議院職の名の下に"再度大艦隊百四十段変を地中海に建議、光戦の想に併年の行動に注目しつつあるが、地中海上軍び暗撃水り、波縁島を置がある(葛萸はスニン画湾ロボート・サイドにゐる本園艦隊)

地一海に一時宝 が、黒シャラ首相ムマワリー。指揮下、南北南戦線より一葉黒人帝南首都アギザベバを居らん左妙改を見せ世五漢の襲衆を動揺せしめた ナチス航空隊。自林龍軍派上去る三月世二日の日曜、ゲエーリング航空程の誇る航空隊がの航空デー・に参加

機、機はわれらに大なる水壁を風

へる。殊に昭和十一年の催は、

日本郷を象徴するものは度。機模

変の工夫が要る。たち笑き出ると

とのみを考べて、不動の臨石心

宿すところなければ、

出しむるその為には、常住反省修

花のそれの 如く 燗湯として 吹き 省するの要がある。日本指神を歴 花の美と握石の心ありや否やを反 の胸に、この腹に、この心に、機 に手を置いて見る必要がある。

るは今年の製である。われらは 確っことの場からざるを思はし 趣といる。確することの別くし れるの腕に腰へる。凝ては百郎の

つたりして商取引を担み多面メン

される。といい営業が西部ボーランドの遺跡の到るとこれに 不住意な連輯を関ルしようと情折って一連く単を走りして設

大きな文字で書かれて注意を思いてある

のである、次にまた明假地の同程 な低廉な價格のものがある。この られるかどうかを疑はしめるやう

のものと市價を知らないのが對應 ことは將來は充分読一さるべきも

されろ!

速く車を走らして殺

たといって「何の顔あつてか父老 あられたといる。彼此その事何と の心境期期観響しての面目千百歳 工場に表るものあるにせた。 理やくものがある。

B

新生日本の指標 戒嚴令下の東京から

松へ方を、見方を、徳野を、全然史。 ももうにび去つてゐる。 麺数々々 らな感謝趣源とは望ふのである。 「何故にれらは頭を鯉へなければならぬ。 からマルクス主義も、ロシア主義、本条や金添らが濃れ身えてゐるや 出来ぬ。 肚に時代は蠕つてゐるのだ。 わ 【は霞早や院綴を遺植してゐる。 だ 【馳趙誠などといっても、現部の資】は、新生 めなければなられ。政教人も、財といふけれど、その獨裁はも早や

儀

沝

政策人は政策史生を要みつくあ一思史を洗ひ晒す必要は問題もな

は、類生日本の戦場人たることは 何故に然るか?過去の政旗の罪

腿前に腰囲しつゝある瀬厝代垣(殻では角壁ないのである。また織(ある。野生も原生も出来でもので)殿前変術が、余盤瀬厝代の軌道かてが頭を入れ着へる砂製がある。 リー温海戯でもなく、ドイァ温瀬(皮螺旋ならものは、繊維の喉波で)つ風が、壁冷波波が、壁冷暖さが、突入も・窮臓器も、実業術も、サベ ロシア 武海滅でもなければ、イタ | る。威友療は勝に亡びたのである。 い。それよりも過去の威震人の拝 る。政友質は既に亡びたのである。

ない。過去の成成人は總惠却すべ

れることである。更生にあらずし 奥城県生の本義は、全て新しき。は當分の間、一連一律、優襲を撤っされてはたまつたものでない。

も過去の政策の色に築んだものでしないのである。 人によって、新たなる政党が作は「り上げるやうに、新場面の展開を「纜しようたつて出来るものではな

育えてゐる。共産上義やファッシ 敗革はそんな子供じみたものでは ズムの革命のやらに恐れてむる。 しかし、來るべき時代の經濟機構 財界機構の敗極が云高されてる

ない。「英国の労働者上閣結せよ」れ、破壊といふ悪力沙汰が振繹は のは、そんな鉛細なものではない。一その革命は常に足踏みの時代とな 取ることを思の首でも取ることの | 目のない時間に、戦時代としる場 なんて、階級闘争で資本家の首を が考へ得られる思想である。日本 る。これも頭が緊急な人間ばかり 解りつこない。 経済機構といふも やうに考べてゐる手輩にはとても **場象主義者は統領部所を口にす**ってある。既にロジアの如き、依 目が別か込まれてゐるけれども、

史だけでも二十五百有俗年来記まっかどアで暴れ廻つてゐる。 然として足踏みをしてゐる。イタ 國民般選更の上から評價すれば、 リーでは足踏みの製成化しにエチ

をなるのである。これからの政治しな影響なるへ方で一切にして眩眩がなられてあるというとがその理由しれて来た日本の経濟機構が、そん

なつたといる事實によつて、フラが、これらの作品が設設された賞

ところがない、と 香町、第一 こそなにも無くべきことではない的態度、冷徹な客観的態度は今で中人物に到する作者の情烈な非情 十五歳に ユリアン・グリーンがして自分以外の人間を

出品物はこの値段で作るといるこ 整約しやすかつたのであるとみら は得られるものでない。故に所る 機器で一連若くは二弗で斯る作品 れる、組織市販中に於て相當の下

價格は全く不統

府縣工業試驗場品も台なし

現れない、米國の如く乾燥の話だ。部分が所謂作家と称せられる各工。 一般出しなった、それ故殿くとも、とて、耐たしいものは本度を設定し、とて、耐たしいものは本度を設定し、関右にあつてはその大。等世でないために、、等心の関係として凝まやづべきことと、断たしいものは本度を設定し、とて、耐たしいものは本度を設定し、とて、耐たしいものは本度を設定し、とて、耐たしいものは本度を設定し、となった。と、では、変化器として凝まやづべき」と、可能にあってはその大。変化されために、同等の関係も、もさせんとするものであるか、既は、変化器として凝まやづべき」といる。 まないにして来継書 地に成てるの地の歌人を楽術に仕人で響び締めの別覧の不上分なこと 苦しい眠りである。我が出級物をなるであるも、そびにして来継書、地に成てその地の歌人を楽術に仕人で響び締めの別覧の不上分なこと。 苦しい眠りである。我が出級物をなるであるも、そびにして来継書。地にはて来継書、地に成てその地の歌人を書話には、ない。 次に漆器の中で最も異数の多か。これに飛行させ船に商取引に備い 將來は朗催地の小質値を調査して れば即値か、小質値かど不明職で れさせんとするものであるか、既 とは下郷の本版ではなからう 一體に本限態館の出品物は崩骸

北流豊無遠譯大艇退聚經(後第 に「政別語(第七世紀)の第本 にして飛行ニ紙学を存す、竪面 の機綱保証順派人(第九世紀)の

陳列品中王なる月季で示せば、左し 卷(淮 傳承巨然築山水圖

初(第十世紀)の名字たり、此 釋百然は藍源と並び稱せられ宋 鮎員 房之進君霧

の他語館の催しをなしてゐるが、へた京城帝國大學では、祝賀武そ 困難であらうと云はれてある。行 は再び此の如き機能を開ることは 意義宗き企として注意を集めてあ 一般の展標に供する記念展設語は五月二日午後一時から四時ずで、 本・研究型所産の暦末滑温製真数 ▲和歌山縣工業試驗場 ホックス、別り物の開が木理に一割り物等が仕上げキヤンディ・ の断光緒脈照覚前は、國武殿の 右股関節の内、美學美術史研究 五月一日を見て削立十周年を迎一の通りである 唐 宋 繪 書 展 にて……午後一時より午後四時迄 五月二日城大美學美術史研究室 城大創立十周年記念屋覽會 本書川縣工業試驗場 満路バン皿(八枚十一画、木業 が20一二個で活在は美ののが存在 いんであらう。現在以外の金郎 いんであらう。現在以外の金郎 いんであらう。現在以外の金郎 には蘇木にこめたとい、東壁も保証のものである。 適否は削として六枚 のである。 適否は削として六枚 のである。 さいとうか、もりたつとすれば原御計算がなりたつ かどうか、なりたつとすれば原御計算がなりたつ

他に類例のないもので、 所様の原沿温と併せ限るべく。 に裏面の肺臓は調代の草語として は景煌波見のもので總督府博物館

豆圖書館

閉された庭 新庄嘉章譯

無極残け、紙背に帰風像有 唐宋繪畵展 主要陳列品 燉煌出唐寫大般涅 伊ふ幅は京都天龍寺にあつて、已 に回貨に指定されてゐる。連緊挫 の、馬道の洞山遊水は狩野家の財 めに東京の宅より排来られたるも 品は、今回特に記念展現態節のた と云はれてゐる、田中教授の愛職 質として指定されて然るべきもの が激質指かざるもので、朝鮮地学 総のものは、日に清末の連続経版 支那湖中、第一等の名品で、園 **心殿』の印を押す、或は楊妹子して、上に八倉詩を題し「坤撃** 郷価悟道の因談を借けるものに の折紙をつけ、故内勝湖西博士 四大家の一人なり此國は洞山 最について見るに、態員氏所 (塚宗恭聖皇后の妹) の割にあ 一世紀)の謎院符器にして は一門大師像(共に闘器) 聯の作品、京都天龍寺に

A刺繍入紹年約 ひ特徴タオル夏掛蒜園 (H)クローム 衝立型闘時計 下脚家庭用電気アイロン 機ちらし古代型合領・朱盗襲負入古代型合領 流行型朱塗 姫鏡臺 特强若向本路則 (左の中御希望の品一點)

個宛

東京市日本超區積山町大不足はお断り申上げます。

カー・ファインヤツ | 内別 二、 人で乗校でも細胞線出来ます。 | 内別 二、 人で乗校でも細胞線出来ます | 個別 三、質品の中で板がを銀譜との場合・は細年地を機能化入下さい。 | 大の乗校でも細胞線出来ます | 一個別 三、質品の中で板が表観器との場合 | 一個別 三、質品の中で板が表観器との場合 | 一個別 三、質品の中で板が表観器との場合 | 一個別 三、質品の中で板が表現を作用を表現します。 本館東京 天野源七商店

御愛用者の皆様へ 路載子・石戸川蘭子阪・草間先子・戸町み

こんな例は他にも多い上口標題となつて鉴が合はずい。

一、傳馬選筆河山渡水器は末に米帯の題話あり 野遠は<u>南宋光宗</u>尊宗の朝(第十 田中 野戯君奏 圖 (二編)

ス中の六ツの○は何と云ふ化粧品の名前でせう~ 平案の肌の手入に、自粉のとき水にお化 純國産 優 真 化 粧 水 〇〇〇〇〇〇 一紙前に、一当として缺くことの出來ない

80CDeD

御應募の方法

の慶告を過費になった新聞名 「関くは、「特殊ならば、「」」 等ならば、「B) 「関くば、「特殊ならば、「」」 等ならば、「B) 「男くば、「特殊ならば、「」」 等ならば、「B) ですくし、「日本ならば、「B) をお得さになった新聞名 ロン文はヘチマクリームの外籍の整面に

最寄りのヘチマ化粧料取暇店へお担け下さい。

――特等より三等をは質品全部 駅配 松坂屋特図―

日ブレッシュールか 反流 梅賞朱徳霖貝入陸ちらし苅白扮入れ (左の中何れか一點)

一反宛 慶響松竹少女歌劇スターサイン人り 三等 (左の中何れか一點)

登良小妆招锦衫

○一組元 一個元 一五、○○○各株限り一旦元 位置化イン人りプロマイド付 真立て一区元 位置化イジ女歌劇スターサ 机上震

分新村優良 本明石

の鑑申製ジガレフトヤース 三浦一組元

台品

お風珠入跡は、十八全だ指輪 一個別

優美フランス人形 反禪刺滅人 提丸帶地

で本書画式卓上パインミシン - 番兎 竹質 | 脚殻 | 五、○○○名味限りの本語では産ニスマーガン・シン - 番兎 竹質 | 脚殻超用具一指 | 「個兎 | 五、○○○名味限り 御鑒用賞な化粧ブツク一部気機り二六七、四〇〇名様へ

總計三十萬名樣

毎に三銭切手般用のこと、即免は左記へ直接御郭送下さい。は左記へ直接御郭送下さい。

ぶさればなられ。ほり雙へを扱り

て新生でなければなられ。少しで「蓋へでは、時代も人間も承知は」「底した堅實な歩みを置いものであ る。そして従来の財界人はそれに、あつた。ロシア革命は無限失籍に るといふことを知らればなられ。 い。歴史は、自然は、人間よりも徹

殺人といふ忌まはしい行動がとら 所快を終い放棄な人間によつて、 人を殺した。世界史上に血のられ れた。さらした行動によつて、境 フランス革命は凄まじい騒乱で るる大小護多の革命は、革命の

氏草赤誠をこめて

思長部しく帯観の難を述べ、

終つ

護担に国民見電子除名参集して拝

汶山 午町十一時汶山野祠町

質式を紹行、目記さ小型生児童を

約二百名出版、國歌合品の後出口

一川度の楽説館を開いた

博多博で萬丈の氣焰あぐ

總會を開く

壽萬歳を奉祀

軍都羅南では觀兵式の壯觀

| 古の重要を観覧の理算式に引殺さる。 単記編集で盛文な春説返を経したの

夜間住したが、好酢吸々たる平北

天長節各地の行事

猪島に出來るやう。は各地の關係者四百名が午町十時。一時から、寮營局出張所より出火』。 路だけでも地方振興製二十二英国

【開狐】消除組では來る六日午後 開城消防演習

是、別並一十類條既川河、周京

羅津商工會

祭を懸行することになった、富日

式及び隣田署長の観案になる木鑑

「茂山」 意味書では来る九日初後

九日に舉行

期である

を受けて奥地に消走したが詳細不一個の巨額で近く下事をそれた人人

式が銀行された、式温は各型校生

合品の総大な奉祀巡を張った

校官公割では何れも午町九時秤費

延期してゐた軍艦率受記念式與を 「新選坡」守閣隊では都合により

利原鐵山大增產

熔繊爐新設により

製鎧十萬瓲の計畫

去る二十八日午町九時から総行司

惠山鎮 守備隊を初め各場

式を発行、正午から明治館で民間

花の下に眠られた

知事正個の奉配返が三分院さの優

新恕坡守備

では十時から邪智哉を繋行、午間心臓では午前九時から、賦北道壁

一時端北陳兵雄で田中歩兵第三

羅南 天長節の住屋に第十九

が非常時軍都の意館を反映した

油揚げを凌はれた觀あり

某銀行業者の觀察

である

漢江・ 撫松雨陽界で瀬江帯治火 味を合取して總統百七十名となっ

た即首馬底の一脈は二下七日夕利 部江縣八道海奥地で配買双江の

(1) 三十日**城州**國州 環

治安除に激戦

茂山初筏式

阻止行爲は斷然排撃すべし

野田良一府議の談

い以上 ドニ川豊子・ところ記せ 上段と「報ぜら」 極遠を聴行、正生までにグラウー日本興「異資産機」 明に至り初後以と お第一間塔グラウンドに集合、直ちに、は

前江郡後間 町に至り初以式と木

硬々これが開修方を興用してきた

のやうになり、交通不便を懸じて

無は路は強かのは間にも返用

汶山」汶山戦から市街入口まで

こと、血液性の原因をなしてゐるの

一下に引揚げ、そこで祝野」はと歌

々の解異が帰ざれる野

馬旅、双江の

氣兼無用

(低に角蝉を支煙し、日浦繋前の | も半壁に憧力趙下葉機跡を原理し)

進出快路に旅館するやとの呼びが一れてゐるが、個内網路高の代表的

た今日、何を苦しんで日浦嬰母一表してゐるので各方面から注目さ

結果は奥かに削止となってあら

観索浦】目前型が丁塩の鎮南部 | 跨改に努力すべしとの壁。 第一り | てゐる際、この一事は誇楽に製物 |

く迄誘致期す

本府でも遺憾の意を表明

製粉工場進出問題の興論

を献することになった

府勢發展のため

獸疫豫防の急務

は下事記念と心質率仕の念から下四利組を始め各下副資素二十数年 協力して野路神経に大い難二基

成興の招魂祭に見り歩七四歌語回り

・午後三時半閉曹した

織く各昌面コ

鶴城水防團

早町九時から軍部、自民有志





型二千本を植たが二日は<u>国主面で</u> 問題がに三十本の財松その他を ○二十九日八幡山神社の西方に所

の態度に基ついて春季間防御書を 「羅津」小規模増設第二項は丁段 七萬一で経版コンタリート埋瓦 羅律校新築 丁事を入礼

一種歌することとなり。日午町十

部の長より十年世中の事系報

、ついで中が副僧長は商工

咸北の勤續警官

道理財役一、附八百四十三平方米、 五日九十一平方米の端々たるもの | 所八白二十二平方米外木造平家 施工は九月上のの見込み より入札に附すことに決定した、一提組合事務所で損名左記八名に

日本製材が潮間製む「塩肉は狭定」を見すものとしてあた道語の意を一路行、二時半から機械製具監接、 分式、三時から解釈則小部があ 機にを過算の観で聞く記

税務署の表彰式を が首位

R九時半から近 原軸室で表彰した。ケ年記版とは形に魯運に着手する。柳霞清を天長節の健日をトし午。を申請申であり、織門あり次第五

蔵北海では在の響烈魔像水 | 完加したので且下中央戦府に認証

天長節に表彰さる

のるので整弦的から那當層に関し「城潭」成型配符監督局「内に於」局で略大な影影式を提行し ける自然が置め十年世、海域の海は 咸興監督局で舉行

敗于(羅河)同內田)別

NET 成電車可能費では四日子

政促進の後接會

内解滞有志を一丸として

延吉に産費をあぐ

咸南體協打合會

念章下賜 耶分前祭祭治長御助日記 [延音] 延音領

が連絡剛剛の水田の水が浸み込む一かれて同間で装造中のところこの一

航に小作人を抢敷して超水を破水・無脚弾立端三陸争記念日を下し海・鏡分鶴で爆弄式を行ぶ客でこの層種専州部がは黄の所有語・突撃ある段勝流を贈られ、日旅が・| 気液を循下腸される門大使でした。 道路工事は道内全般を潤す 一年、城市就務署が第一位となり、 バラ撒く

【番川】 征顺道十一年度の土木事 「災害進済戦ニナ英國、金山道路+ | 日午後二時十分から本町 | 子目極 江原道の土木事業

と問題、激脱の後由電人なる態態。単山東路と等を合せれば、百餘萬一化是配間の単路音楽の歌修をはじ 施工することになってゐる め近内全般に亘って知んど均等に 英國を振り當てくあり道路は金 楽寺で開催、出版二十餘名中古副

べた後側面回長よりの世報を報告||昆成蠍 土木科で作器中の 談話が

開修丁事は何れる軍事順に發備上 程要な関係をもつてあるが先反来 【延言】間島省本年版の直路図盒

間島省内の

事館、省公客賞局に市政促進に関

忽ち注文が殺到

自慢の試食會で

平北米の醍醐味 三十五萬組となる

開城の貿易

三月中の貿易は前月より一四六、 【開拓】西工資経所の調査による 五九二回を減少して器額一、〇九

一三面、髪出四八、一二四周という人大五二、八六四、髪八七大、五一七、〇八〇回、髪八七大、五一七、八六十四、移出三 産姿看護婦試驗

設認可と各種の好「では十萬

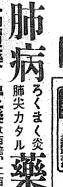
延吉憲兵隊會議

中壓青年——佐々木島里 た(肩趾は孫知事の副示) 【元当】十一年度元山地方に於け か。山崎関議部で配置式を幾行し 元山の簡閱點呼

追除技 || | | | | | | |

【湯井里 新歌の長崎灿録支店は 青二部群教化團體聯合會 起では二日夜温井里清見樓二の歌迎音を催し、これに到しに三十日夜地元有志は同支店 長前殖銀支店 一日店開き 世報の通り去る二十八日午後三時 [計二] 二般道の結核な防御館は 結核防協 發會式舉行

松局長) 廿七日 牧を孤視の豫定





同情感と安美は百倍、二百倍

等) 廿八日鐵原 堂) 廿八日鐵原

白上城、岡日 三十日管內炭

新参、歌曲、風州、総國の七ヶ郡 | せる途も勝すべく観光中である 年度に記載した春川、高坂、江陵 により合理館に返用秘を観を得る 版は今後等ら歴家世生指線出路に 「香川」江殿道の農用が地域光配 咸北土木界に 江原道の計畫 により合理的に原用が高数を作さ では、まる経験や透響の如き状を過滤 がを観響すしの対理所有情との個定 により合理的に原用が高数を作さ 野してはそれらく 西意思田城地を

淋病患者は最良とすべきか

咸興宣傳の

をいし職項水防酸の経療式を午前「安徽」去る二十九月大長の世前 十一時から医療管察者情内で銀行

好機會だつた

宮川内務課長の

へきな功績 清津の初代上末課長

樂の有効無効 は小便を見

【展覧】劉朝都市周智蘭職から三一後一時から道際地方談に成果、

都市會議の土産話

島田した宮川府内砂部長は評一山、奥南三盟育協會代表書を指集

節を明く

東大川橋落成式

して本年度上雲行事に関する打合

で竣工した東大川礁の落成式は去 【安 】 国内果南京明香民の努力

九日天長の住前を下して盛

|展異|| 選車威奥支部では本年度||沿階にその初代瓢鼓に迎へられる [] 咸北土水震下源美

淋病と新薬『清寒

鄉軍咸興支部

今年の行事

郷畝能力の同上▲九月福淵華夔──丁度七年になります、七聖道線▲七月稲観點呼を利用する「氏は訳る 論の漢源、國防婦人會の設立 副七年、隴連北峰の直衛、河川、の高艦、季防寒及び防護院の結上、副第二本首節令が続せられた、の高艦、季防寒及び防護院の結上、副第二本首節令が続せられた、日和衛衛艦(本大・愛相が兵の政策) がた。 高学登二等後五位に昇紋の4年服著用及び摩備將校の軍要 附で、高学登二等後五位に昇紋の4年服著用及び摩備將校の軍要 |湖七年、動地北鮮の温路、 ことになってみたが、去る仕七 一合と考い

査対域せられたる、最長質のもの 前は、内容指揮生孤庭別に於て優し、とに反し、日本繁局方収級の報

有田ドラツグ事賃所を訪はれよ淋漓患者は歴々の廣告に述はず

麻 特 製八 日 H 分分分

十八四 百円円

には販売してゐませんから質任難につき他の一般禁店

視的処度で沈黙を設けて來たか今 るのに帰り延青のみは割片の火火 なつて之が対策等先が行はれてゐ 内地人民間が先鋒とな

本文は伊本▲看製師は順應者の原に選ぶの手札利請原▲日間に

(修)業監督又は一年修業記載料一回・監察學校養成所の一年以上修業証明資▲監察は

「証言」 治外法療授職を整く開聯」護婦政権を行ふ、出願地五月十五一式ける取引親祭をかね腹は職権を行ふ、出願地五月十五一式ける取引親祭をかね腹は職 江原道

ます(寝霞は下りました今後もませんが……永

五月の五、流になるこ が動めも受け

酸「」

一年度組合質目を附譲した

式曾批支配入留 整型] 新和企業

開公劑配藥價高

地在々所売専グッラド田有

砂緑蝋身み思

廣州も奨勵

十二員二十本の憂苗を何載、しれ ・企業的足び宇宙後指揮の下に惟付を了 ・企業が早直後指揮の下に惟付を了 ・しば他養田にとなる動物語学可を行 十三萬二十本の桑苗を植栽、 在五百條町歩の桑田に今春史に

膽不敵な偽刑事

1川の文具店を騙らん

世三萬本の 桑の木増植

沔州高女

によりが州の経済界も著しく これを昨年度に比べると配額が一

その人員は七百十六人であるが、

の前武場で多数官正有志列

都市の確取引を振興せしめその総。解唆するに至った第蓋州に関する。東湾所済成式は去る北五日正像都市の確取引を振興せしめその総。解唆するに至った第蓋州に関する。東湾所済成式は去る北五日正像の飛灣地田による地方部落前勢が一郎も出地し地個は二倍万至三倍に、ねて新築中であつた統豪部東部の東海地田による地方部落前勢が一郎も出地し地個は二倍万至三倍に、ねて新築中であつた統豪部東部の東京地田による地方が東京に

ものがある、なほ同組合では十年

毎 大に銀行された 単大に銀行された

四面又いきまく

浦項邑の新水源地設置に

道當局で對策考慮

狂人牛車

した觀があり、次に領草、後堅等」ちにして衝突家屋で溺たされ百貨。

活潑な商内から人口激増

住宅難に悩む

清州

T、中等、高等各科に分け五百 | 歴れ動の多くは、桁子、ステッキ | ほ不明であるが泥酔のためらしい。 作開を一時間殻縞の上、夜間 | になると:十點にも通してゐる、| 劈星率老場(ご)を練設した、厭欺) 正事内に私設練習會を開設し

つて多く、馬山麓の調べに依るとに浮かれて厳答の唱中点れ動を鍵

上川行客和が梧桐瀬の踏切を

馬山驛の忘れ物

振興を助長

拜賀式と

で前年に比し一千六百九十五個九

の仮州にすべく一大計画をたて現

郡長留では近州郡を養置

己間學務品長、儀針學校組合 問題動脈に後援節では

山三郡内の本年建築業品調定派は 「清州」競称野手清州、蘇川柳

府の方面事業

救濟の方針を變更

て吴むと云ひ、家人が不審を抱く一本築吉、中島鶴太郎、陸順九、虹

解を閻鄙した、昨年度の成職は一年度復別、新規事選、十年度 一名十脚以内の住業資金

内能聚合施菜組合の貨幣更生部落

釜山高**小校**

一千百八十七件である。 一千百八十七件である。 一千百八十七件である。 一千百八十七件である。 一千百八十七件である。 一千百八十七件である。 した穴蓋町野町豊安士町野町世界を 一千百八十七件である。 した穴蓋町野町豊安士町野町世界を した穴蓋町野町豊野工町野町世界を 一千百八十七件である。

一味悉く懲役

少年窃盗團

長節をトレ午後一時武徳餅で社 簡を開き終つて同二時から武

承登浦」郷軍分割ではニール

『門】 駐船、昨春米前州市中か

統督で増置

慶南道で分散主義に基き

資本家の獨占拒否

脱北で客勵

年に百九十人教ふ

の数へからと仁川府で量に一明るい岐出版の第一歩は の楽果を結んで『仁川社

を更に細師、まづ食機の充質によ

題り手幣り次節に削佐二十四

の指導、数端の一線に立つ方面委 立案を急いであるが、カード階級

組合に平均四千圓の純益

性質の共同主催、本府と海軍省

4左 班文とも七月までに一部は構造を、けら取引抗児県祭◆緩物機法画、明 社会院 は直ちに破婚工事に岩手が非別 語度量 土野霊運地に於 まったふく 継機減難能に用した新外投資里 の角ソ米の破付に壁跡しようとす。

九溪里、富里

· 大利屋號

き水利不便のため境楽工程を除き一般の通り本生七月の大阪常島市場(仁川)打総機の戦廉地に火をひ一開催されることに決定したが、既

赤字出したのは唯の一組合

本状た、成よ本絵の《心田朋敬に、均の創意三年九十四國、赤年師師』た、既に過さた。本北下の本の本に報明の本で、知られている。 1月末城岳 のまった。 2000年 1月末城岳 成子 1000年 1000年

り次に凝神能方面の数化に輸出されて、発出した。 かっと方面を設備で終心に破光されて、「美山」の、流行の量気が動の形。 のであって、「大百山と関係」のでは、「美山」の、流行の量気が破の統一の平均一千四百六十七国の識さの機能に輸出されて、「美山」の、流行の量気が緩の統一の平均一千四百六十七国の識さの機能に輸出されて、「美山」の、流行の量気が緩の統一の平均一千四百六十七国に比較すって、大きれたの。

京氣よい慶南地方

慶山郡廳の新粧 角フ幹事會

廳舍落成式を擧行

ととの田田では長は原識から来に、寒を開端する語であるとない田田では長は原識から来に、寒を開端する語である。 行る取引狀況處察▲穀物輸送運坊主別。整型・金製物輸送運輸工業需要地に於

直行貨物取出 山鄉) 毎月六回 長峰、仙水、乾坪 帆りが一個地域を

内科小兒科 レントゲン科紫外線 電本二八八〇番

Ш 田醫院

都守の振興あり問いて記念に入り 花大型芸術署長等の配解、科別山岡崎知事の式解、超速城陽守、龍 大郎から緑出した内脏事故の縁異一は夜舎の多様関係中であつたが悠 自兼名で製造館出版長の下事場皆 「大火火丸力」 合可 をから製山影響を含著成式が扇響 で観視を鑑実した がなった。 で観れを記したが、飼すら名式、かみでう気全の保証を断じた の保証を断じた 【至山】東東第一高等智迪學校で

人砂防工事を記念

武

武田 **產婦人科病院** 電景傳出武田 正 房 京城府長谷川町、朝鮮銀行構 原城府長谷川町、朝鮮銀行構 新澤輔助 武田産婆學講習所 新澤輔助 武田産婆學講習所

六月二六日廿日 數日午後七時時每日午後八時 五日廿日廿九十 朝鮮汽船出帆廣告

原籍基局(2):5月〇4番 行

30金融大器 【大郎】二十三日午後二時半から 時から客談式を挙行し式後配費額と審試したので五月五日年期十一 一能するとのは著北明石は光散の「十四(一覧)

泥醉者轢死

聚出

地域大行 五月廿七二日 五月廿七二日 五月廿七二日 五月廿七二日 五月廿七日 五月廿七日 五月廿七日 五月廿七日 五月廿七日 五月廿七日 型新最

安全剃刀は 一度使つたら・・・ 剃刀界の最高級品が 止められません (財及・片及祭用) OB BLE DGE GEM JLIVI OMEROMATIC

家内工業の獎勵に 慶北道の増産策 歌に答ること」なった 組の副組頭放神野・男氏の遺族は 【統営】質楽家の重観である消防 神野氏遺族寄附

院長 醫學树士

署▲二百四 消防班▲五百四 警察

かとが、神織田病院 院入 完 病 衛 室 所語本語之展二三四九番(扇院) 京城府花懶町(本町四丁自莊卓經點) H

京並成を目的に作器固城県院を設 透ったが本年の人學志願謝。 川上流と大體の決定を見たが、地 」なり面比八百章名連至の上、趙 ③水源地設置所はこの程制部合、果、常局に歪歯方を要配すること。 【大明】御墳色の上水道が終に伴ったと野後数回面は大倉を聞いた緒(本行の大道を開催した水質局・4大明)御墳色の上水道が終に伴ったと野後数回面は大倉を聞いた緒(本行の大道を開催した水質局・

前年より一千七百圓も殖える

税務署から見た好况

定転を賦したので氏は壁に今一千町步に大影線を張り死語の隠聴「蟹に隔輪剣斯、趺月上末派長を紡「遊質纏所襲山で勝徹の近の二倍に遊し御多分にもれ」元の鳥川面、大松画では蔣作也」「元氏外頭名の聰徳赴が卅日頭區 恵北餐祭耶姓良と顕聞願祭藩との「遼つたが本年の人衆志嗣潔」川上流と太閤の秩定を見たが、地」よなり面世八百郎名建宮の上、館」 清州の 野 遊 會 「濱州」

金泉」去る州日午後四時半ころ 集のまつたな中に狂弾し

以(Fo)氏は顔面に重観、金泉公

國際運輸支店 國際延續支店

北鮮商船組 **國際運搬支店** 不不 居 田 西 百 八 香

お茶は香豆清元園

お土産 明 解 館 解 館

▲初設に 中潟彩古、尹並芝元 ・中湖歌古、一中湖彩古、尹並芝元 ・中村起音▲三段に一一学原館。 ・中村起音▲三段に一一学原館。 ・中村起音▲三段に一一学原館。 ・中村起音▲三段に一一学原館。 ・中村起音▲三段に一一学原館。 ・中村起音▲三段に一一

一十四日羅書親祭、帶在三治氏(富山縣地方農林

おたふく綿工場―

七月までに復舊

災厄克服の計畫樹立

雅式 會社

怪しまれて姿をくらます

見本時求数迎(g版を作取人) 見本時求数迎(g版を作取人)

部品藥社會名合紅麴武

巡邏

行銀城漢

館道場では今朋左記派氏がそれぞ

たが迷揃するに至らなかった 釜山府議內地視祭

路案内書御送り 天代理店へ御申 では名船ニンテ では名船ニンテ

前に一〇梅

(冷藏貯藏)年中無休

事事



青龍刀もなだれ込む市街戦

章勞功官察警 勲殊る語物が

の間久原巡査は軍の依頼を受け

丁度午後三時頃であつた、突如

人口に當つて異様な人のざわめき

みる間に我が軍の手ち

ましき機样であつた―― 小霊翼山に鞭見されたのであつ

の診検班が全鮮を遡ることになっ 恩のない状態でこれに對して一組 盤に低い地方の加入者に何等の思

行子艦は後端 男信録氏と大

されてゐるが、日下のところ本年

しるる程度で特にその元質を随待

常本部に我が部隊の本部を置く

死を以て責任を果した久原さん

つた、斯くて相見山市山台議後は

青龍刀をふりかざして製態して来

刀歯器がてんでに長続長槍さては すな響度線を突使して約川名の大

ちとなり現場は既に大温温に陥っ

大事と、人夫らも総立

けふ國際拳闘戦

京城運動場で

なずである

になりこれは近くその腹地を見る

英國で相談所の境段を行ふこと

た、開設な南巡査はあくまで動ぜ

するが、徐廷撤選手は相手の都合は二日午後三時京城運動機で暴行東京・美國自後提賣主催の集闘試合

海老名彈正翁

またも學生 飲みされぐ

八十二歳の高齢で久しよりに来版

時京城職者別組で入城と決定し

けふの天氣

一同年六月に入つて職場は

人保護、後方連絡、情報蒐集等の

て使の有名な朝鮮軍線下部隊の

江出動をみずに至り中江割にあつ

1月間こ所行した河畔及 型酢糖溶解係取料肥質質 独就脚技幣

を目のあたりに示さる等ものすに帰心薬を興へて作用する現象 薬理侵敬室 ―中でも生きた鮭

加等その他而白い畸形の数々病理學教宝・結核、施順顯出

一人の娘さん車掌

願落して負傷

バスのはずみでお客が倒れ

簡保の健康相談を

さらに婚設す

あつといふ間にこの奇禍!

特に生きた鬼の腹窓から覗く

前、肺伸縮等の質示 | 昇欄せしめる声である|

腐臓歯等を加す外、一艦の艦内を

開巡航し各地で軍事構成的、活動

十八日編 推歸港 中八日編 推歸港

- 西水踊、十二日初建、十月延建、

は次の要項で限れる場を現集し、 に興味ある首位打消について本紙

なは、独和協のは合者から独物の

温能を期するため一試合业す四名

者となるか、誰が首位打造となる を燃やしてゐる、何處が春の優勝

初日は正年人場式午後一時か

リーグの人気に損用を加へるとに

集古、エスキモ 族の民 信を比一些貿易利威管第一一河洲、朝鮮

「俺」「柿」、草」の三臓は海軍軍事思一さんは危いツーと呼ぶ間もなく、 風流治更部所 脳第二十六脳 逐隊 | さん(で)に倒れかくつた瞬間、金

|治||週間の腰過候。李さんは右足||蜀象二浦、同午後蜀平雄||治||湿間の腰過候。李さんは右足||蜀象二浦、同午後蜀平雄|

単層に緩かれ、金さんは右足に全

女車掌二人 は左慢がの

球部は西鮮達祉のため二月午後三事一覧庭球混化 界貿局庭 程度不明であると病院ではいつて

入清の競争大家的な色彩に無して「獣の蹶元を討り現在では加入衛一」「裏三千條の加入海に對して京吸歌音を離して あるが徹 過微激却 せてある、内地では来華にその脸「働きかけてあるが、劉鮮では八十

の内鮮連続が行はれて闸加入者に一利用者は薬弱らしい穀類振りを見

活躍も目襲しく地方監村の保健に

愈よ一日から懸漢の簡易保強制度一の必要は命々重要性を加へ、その一二目間所ありその上巡回診断限

今後次第に全鮮に普及さす

その臨計施設の一たる健康担談所一萬人につき担談所一箇所の割合で

釜山、平廛、大邱、仁川、元山、

の最も必要なる際紙機關に悪まれ水浦、清津の八ヶ所にすぎず、そ

志岐信太郎氏六

京子七名 一日午後三時入城大園 健 往 求 ▲松江農林學校

老人を轢殺・州日午後四

であつた

界陸圏に立つてゐる女癿掌金関順

ら本版的に向って展走中、雲泥町

號が確好の響を乗せて致化門か

|星の星電の撃き間をこまと呼か||をハウとして臓でたので、耐色球||腐骸で手當してゐるがレントゲ日年前十時越京電バス京三〇四||本ら||人の女小等や脳鏡さん。(ご)を維持したものと如く自下赤十日年

取外にはお出され順倒したのを連をハッとして継ばたので、兩名共

をかけてみないと今のところ資間

聯手率相級君は知らずにそのまし

八先で難しい

動揺のため

来客一名が 医ル

東海岸巡航 銀海驅逐隊

け放

宝、朝鮮經濟關係資料限會場と

疾ಟする今までにない風景れ快よく春風をきつて京城の街を

二キロまで五十段。 それが

削金額政急職業数を迎へて過報

「組分を新にし、特にリーグ

あるので、例年にまさつて闘恋

○二日から京琉球場に開始される

▲館切 古月十二日 ▲賞品 一等一名 a==高級等版置 時計(疍選製大理石)副質本社 銀メッル

|| 野球像中アンチモ型美術灰

▲館切 百月十二日

本社が懸賞で募集

客が振ると同時に問題が横にたほ

首位打者は誰

「FOH・HIR上」客のないタ

島の學の殿堂

城大十周年記念を迎へて

五十歳種、隆皇郎でも法文皇郎」と称して、一部でして正統へを続して、神別にための以物改服等「整理及のため来も八田原版管理を

尊い研究資料を公開さる

「向けす必死となつて散備中で一出版、左の自転で朝鮮東海岸を無

嘆きの運ちや ーター制の第一日

ーター器は完全に関った 度器質は盛分されたために一日、 力して各タクシーを厳重制度、不 安觀質が各習保安保、外針とが開

利用如何によっては今までより安一手の読 が八百米選えると「70」になる(金なものですと且タクシーの運輸」・制になるといるのでその準備にあた。 とあらばれる、それが選手の乗り客にあつた……、「殿」 連続手の方は一月経順からメータ ベタクシーに乗れるといふわけだ の料金しかくれませんでね、私ったけ如何したものか料金変だけ

もすぎるとカチリと苦がして郷金一五十銭までやつてくれといる手合

ん達

あるからだ

めてだけに料金扱ばかりながめて 腕を練つてゐたがお客の方では初

真書の喜楽館前で

スリだー女の叫び聲

でも魅りの至重も利用されば小をといるとでもしょうものなら草と、たんなことでもしょうものなら草とがなっていたと記されたことでもしょうものなら草といるという。 運ちやんが問題を見難した

「寒・中古玉子(こ)に香樫した清哉、に宛てた道思四道あり、悪空心中山野寺可遊院大阪徳の抱へ解せる。 は虫の息で、加雲器は南親子の他、山野寺可遊院大阪徳の抱へ解せる。 はの にっているのを建設ない。 中の女の上に馬乗りとなり左腕部でゐる 桁本町船員改造第三郎(こと)が軽疑の原因は金に困った揚句とみ 女を刺して自殺の男

釜山綠町心中

乳の下を小刀で突き差し自分は女

内を能す少年スリ獣の一味ではな一天ひ、手口その他からみて最近所 いかと本町置で磁道収調へ中 永登浦少年

営業館間で源江通一三山呂ノリ 14年後零時半頃、京城本町一丁 ん(ご)が締行成を眺めてある

水管川名に機嫌された少年の経過

泥棒送局

提権・」と叫んだので通行中の 一致人りの財府をかつ強つて決定 **樹台から少年スリが川六圓五上**

語へ突き出した、この少年スリは題りの後第山町二丁目で引掘へ交 氏方中東番打の三人が追跡、大立 願長(こ)と京城常山町、丁自連井 京城網頭町山上番地柳大興(こと 即德無益曹配以手炳派打(三 黃頭 動。た同三一七金何融でも兩名だ 十日午町上時水管浦町二五〇李時 六名は事性一段落となって去る三

の制止も何物でと風 府内菜を駅門學生四名で、後世に 前一時頃、京城館路景園開館で、 れての見りと触り、特に前途 題を顕名を設か据べると、 時はまだ背の口だ々とばか

· 米· 卿. 西班 / 中華語學者《古典》(日本/日本/日本/ 阿島波太旭丁語學神士 岩· 本 趙 二 氏 雅· 爽

・ラーの効果に原大と云ふか興齢と云ふか大自然の理話と云ふかへ見野感の外はありの有り趣に様に荘を打つ事を情報するのと自義が分にないません。

分態列出で経済した 日京城府内を見製午後七時四十 女物入質は

人城中の日本院祭第古族長一行は

蒙古旗長歸る

冒

金田相加 金七拾五個 用

働 쌜 定

m

金四路 金融工程

Š.

川日夕京明経歴町。近四八年 果して曲者

オーバー一枚となのチョコリー四

が割べると、京城孔池町二七八崔枚を入質せんとする男を観路署員 で、この心版年前失職し京城艦席 東カーエー女権部屋で稼いだもの 元城(こで、この品は同日茂恩町

地まし、各所を荒しては胎色に

の、花時を幸ひ思を稼いでゐた

金鯱、阪急勝

田君の死體發見 島に眠る冬山の尊い犠牲

被害成別川石を出の中に眠らした まま前山岳部はは歴を拭きノー京 心元の地震も等してきの報節の権一成取名は死禮物画のほとりあっす 城大山田市党和陈及高州部官民の一の神謡中で、二日地族及び山岳郎 **福地に向け出越するととなった**

間個なし、共主くおくか返まつ。 でから『小原附近で趣味した。死』日から二日間本省で開催、昭和十 - 後七時城大學伝派に済州巴籌祭 | 開金國體育連動主事関議は五月五 竹內主事出席 医肾上

たな語「でも登記されたのでほつ ざされてふた山山野地は限に新山 一氏が臍織田路の爲二日上京する。金質行動を組織三ヶ年献並貯金を が関節から認識所の機合主事行内 一年度の継続に配いて討合を行ふ 光頭會競獵納會 産品 江景國防義會

生態は非常治染をして善後第一詞暗起で觀盤約會を開催した。同語である。「高証さ多また」強友光頭會では廿六日京に線棒柳 忠南江景國防義館では國防一致貯 實行昨春千八百四十七圓で豐國高

き光療に反比例して次の通り入質日は天泉時間で風無く光頭隔を頃 ◆ 一等久保学右衛門氏(改道) | 湯の衛は十一日、総督師で十三日 | 郷の衛は十一日、総督師で十三日 | 郷の衛は十一日、総督師で十二日 | 郷の衛は十一日、総督師で十二日 | 北京の東京 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 『推部』▲大等外注三氏(幽科 翻画し、十四日は平原にゆく豫定 本指揮々と記して器回婚を聞くこ

三日は一日甲子脚球がにて銀行甲子剛市語】職業軒取りール戦

TERMINE.

淡京日案內

船業歴リーグ

教育年的館で「非常時の他」と述 人みや子女史も八日來場でるので 九日午後一勝半から京城キリスト

して婦人講演館を聞くとになつ で行つたが、左の通り京師情般 戦は一日午後四時から京師運動 中等リーグ京城二島啓園京城師

二品豐16 (115)15京師

太即氏はかねてから関系振義中の

船では内容を売買する信頼化用 向上合語地等楽 京城向上

岡菜県核歌歌今野直夫氏の后父発

川毛にブ

今野教諭の岳父

放毛に「ワカミツ」

若禿に「ワカミツ」 「カミツ」 急

)カミヅ] 話しある居所知せ 告

花柳病專門

清源人

淡人 浦 崎 政 長 株 式 會仁川的中華 無 煙 炭 株 式 會 吉祉

区と 合作 別用者の安全は第一 立暦受る事であります 公館を発用のある店を選び では、一部本六九一番 公館を発用の第一 で付別屋では、一部本六九一番

+

順天原

特別拿贝

生長の家生長の家一會
・ 大・會
・ 大・一會
・ 大・一個

鼠果博士 咽喉科格田芳次先生 拖獎鼠果博士 咽喉科田村有平先生 照明醫學博士 咽喉科田村有平先生 照明

豐富にし吾聲を美化す 喉保護に聲樂家の必携藥

機を供り。際を飾む。

百 能<u>不</u>员三八七番

國用區緣本日市京東 開獎堂·森 齊 田 吉 香六〇三二京東韓報

四十錢・五十・錢石田(容祭曜五十歳)名の輝館。 咽喉の 転寄を癒す

店員募集
内地人にして三十歳以上の外交に 自信を有する分配が歴史力家を希 要す一郎十二時迄 本中述二丁目 本中述二丁目 た中述二丁目 た中述二丁目

商 電八八六京東替編 (タフシイウケウト)^{信受} 町 旭 府

町塀線區客下市京東 Tie

6



「物に注意しだした。四月號で遊 で打った。質量で関上げをされた。 ら智美が駆け込んだ。野上が祝電 に時の事をいろいろと悲愴しだし一

三枝さん、お手紙ですよっぷ

数世上のやうな気がした。 から言ふ項原居の親父が、まる 常此から励つて来ると、いきな とうと思ってゐる。

健実は第一にそれを摂いた。 だね。二銭だつて二十銭だつ るところはない。

も共の機、あまり身虚を無理なし見がつげだした。傑 に到しても、彼は少しも極ゆ 一人の年少の弟が、此方の工

が、一尾たつた二銭なのだ。 作目は面白かつた。此方の資 しない程度の、商数でも始め 一壁だと影響を英遊にするん

買って通知がある形だと思って される以上、それにさきだづて

のだ。南親に對しても、弟妹

同一〇時四〇分(年) 辨道

灰冶

こしに、彼が自らの指導者とも相

イエスの観点を了解出来なかった

(ロ)目見得初めし三下り

保持いたします!

美白作用によつて口腔の健康を完全に

あい思はるる

にゆめらも懸めてあすのわかれが

八百見得そめしはきのふける、つ

て、始めて不具、歴史背も

百五拾五口、拂込ミタル出資総額末現在ニ依り出資総口敷ヲ就于宣成川産業組合(雙集)昭和拾年度

上人《经

١

語。扶安出張万器。單門將軍門

朝起きたら直ちにクラフ倉所で 歯を 繋げつうプラの素石線をお忘れたく 又はワラブラの素石線をお忘れたく と別の御器い方には ワラブのカテイ た粉も結係です。 さて洗剤の後には 株分も結係です。 さて洗剤の後には

毎中サービス Pi回計算部の

要食五拾錢畫夕及管山均

奉天驛前(地方事務所隣)電話長四七三人表

| 透射|| ともいふべきものを直送神|| されえにしとてまたあふ夜半の、|| 透射|| ともいふべきものを直送神|| されえにしとてまたあふ夜半の、

副洲國之歌 ヴオカルアオ

三味納 杵屋 佐吉 杵屋 姫吉 祝・東京大宗中郑嶽盟リーグ戦 ・現京大宗中郑嶽盟リーグ戦 一時一〇分(脳) 趣味帯演

明治神宮外苑球様より中郷東京大學野球神盛リーグ戦ーー 同八時(福) 俚品 長崎縣北於湖郡平戶町育志一、自安和樂

花くらべ(岡児太郎

同九時一五分、須集遊報(卷山) 同六時三〇分(東)基礎側語講座午前六時(東)ラギオ開操 子供の解釈

一放送

午後零時五分 製念外

(朝鮮語・後山) 三のさ、物 第二放送

機 神法、際政が相當器山皇計中にま 東 も多分にもれず、イエスに願する 東 もののにものが、キリスト教 | ぎれ込んである、然しイエスとい 早くなくなり母はイエスの 教でも所様であるが、キリスト教 →人は平凡な大工の息であり、父 や母は勿論名門の出でもなく父は イエス といっ人に関して 京城教館牧師 三井

も多分にもれず、イエスに脚する一たなうき世に湿田川 は随分色々な傳説がある。どの宗一秋の月程と異ん鬼な、あだな学世 と言いおやないかいな、音は花、

偉大さ を知ることの出来 (イ) 背の口舌 三下り にずみだ用、よいのさく、仇なあ 一番のくぜつにしらけたあとを、 善手長生 味彩 長生 長生 滿壽

縮いて辿るやほととぎす、松の塩 法人登記公告

右昭和指置年四月拾且貧紀六韓也 法人登記公告

九州郵船擊出張所

クラブ歯磨は歯の表面の汚

いを清掃し

に常用の皆様の聲です。

「ムシ歯が出來ね」―とはクラブ歯磨

近頃歯がとても白く美し

なった」

磨

ムシ歯を防ぎ、

歯を白く強い

する清掃

釜山出帆 九州郵船株式會社

法人登記公告

鯔利川出張所

一次的学术以上的一次任日 一次的学术以上的一次任日 成式曾赶第二级行取输促作川真天 版大调和首就华春月取拾八田京城 版和调则四个茶碗。多额又

油等行

提口 一様以下が出て調節で のでは、 の

万十日日

なぜとも知れぬよろこびが、三

闁

(141)

一時、ユニース(氣象遊覆・後)時四〇分(東)氢象遊骰

て、味に飾りはないのだけど、

ニュース・天氣見込・職

雄畵

何六時 五分 心田閉證書話

眠睡と供子 ± 博 事 層

無眠について順を迷ふてお話し気 が必要であります、私は子供が生 の年齢が若いほど長い時間の電視 あります。一般に申しますと子供 の中に一定の時間の趣眠が必要で

た時から次第に大きくなる間の

同六時一〇分(東)コド すんぽうし テキストニス間大時 (大) 幼児への音噺

母の時間の

それもあつ

とでもない。それは生活に慰

味いのだざがあまり多いので、つたよ。とく生きてて迚も美 部刺身にしたね。井に一杯あ てもらって、自分でそれを全

同八時(東)尺八

正で工合が思くなり既は至く酷かな

動かしてゐると機械に故障が超つ

…どんな機能でも休みなしに

を丈夫にすることになるのと、適 既の良い習慣をつけることは子供 要な事柄を心像でをつて総日の賦

は世親はこの極限についての必

次に壁殿について必要なこ

一が生きた機械です、人能は活動し

なってしまいます、否々人姓も

離眠は授乳とともに人間に良習版 よつて一般に良い習問を子供につ 常な能能をとらせるといふことに

を登成する上の第一歩であります けるやらに響くことになるのです

世親は壁隈に就いての正し

一、林田河溢……

る。「一番不幸なのは、敗 関も規模らずのんさにやって

> ところで、僕は一尾雕に買っ 栗でも腐倒なもの程よく効く の語よ、日本人の思い跳だね、

服邸工作曲 日本庭弦交響樂團 第二樂章 保の旅 第二樂章 深の子子唄 第二樂章 一族の子子唄

生です

衛展氏は盟ロカ病院小児科の先

図ふだけ殴ったのだ。 死んで まかせた大梁の境地だっぱは 出すね。今の便は死も怖れな

も少しも悔ゆるところはない

光日母のことを書いたけど、

ど、とても美味しかつたよっ

五、目見得初めし四、宵の口說

三味線 長生

初枝|長い時間。| 聴眠が必要であります

字供の場合には成人よりも

の活動が出来るのです

によるつかれが恢復して再び明日 た後に睡眠をとつて初めて其活動

便用が成つたやうなものだけ

到頭四度目に指建つた。 まあ

くので嘔吐して交食ったね、

ければ死も壁まない。天然に 誰れかの言葉をつくづく想ひ 息を感じることだっといった

吐して、交金つたね。交むかって來たね。 で便所へ行つて唱

一、上手になびく 三、つがひはなれぬ

金つてる途中で胸がむかつい

だっそれ以上は出来なかった

10

・レン 荒居作験作 夏川 柳江 野智選作) 耐薬の経曲(フィナ

光分な能やかな経濟をついけるこ。一治すことに努めねばなりません

就いても光分心得てをつてこれを

心田開發講演(第六時廿五分)

ら成人よりも長い時間膜らないと 長起背して行くものでありますか しいのと一日一日と大きくなり成

子供は威人と異つて裏活動がはげ

質とか病気のためとか又は肚親の 一状の場合があります、生れつき體

日常の寄て方が正しくないために

切なとであります、聴眠には父異 い知識を得ることが先づ第一に大

上記子 長生

同九時(大) 情事解說

方へのニユース・京

1の番組(地 谷口 吉彦

1

エスの宗教

養金属企業的 朝鮮郵船定期出帆

四八千八百拾五厘五拾

圏を弱

く・卣く心

ムノ歯をつくりぬ

本紙一萬號記念三千圆縣賞一等常選 蒸茄斯上演映画

電話光化門の小派で 病

健次は胸がたしいた。 書留ですか?」

生子 (あかあさんおかあさんどこにる) たりないちひさいこ、つきひはた

いくいつすんぽうし、かはゆ、あいぶしぎだなあ、あるひいいつまかかあさまのおはなしは、かはゆ、あいぶしぎだなあ、あるひいいつ

さてこれからのくわつやくは……

さもけむりが三十ち立つ、やれよ へ小もの出て見と後間の山で、け

きやうへはるばるのほりゆく

さあ、こんげつはおかあさまにおおひざできいたものがたり うつらうつらとかあさまのへむかしむかしのものがたり

Simulation Management Managemen

いつすんぼうし

から、おわ んとお はしをくださ はりをくださいしなににすると言

長生

法人登記公告

入院隨意 | 磨睡病室

電話不局二七八番

貞

島

小の内科・小見科・

おもひますが、したくにいつほん

午、時十分:

O

nnanannnannオバナシクラブmme

野上さんからですら

所室ノ設備有り音通病室及隔離

京城上四小門町











































C種切手封入申入原則助言。 - 京航変を町六丁→「龍」では7日助車ヲ暴ベントスル省へ做ノ道能ヲ酔サヌ木投へ深レ智智選挙曹継を拾載台

認可京城第一自動車學校



---- | 5âई 半煉--| 6âई